

都市経営市民フォーラム

市民ファンドを知る

くしろの中小企業を元気にする新しい資金調達

釧路市、釧路信用金庫及び釧路公立大学地域経済研究センターでは、地域資源を活用した釧路の新たな価値創造を図るため、釧路市内はもとより全国各地の方々から釧路の事業を応援するための資金を提供いただく仕組みとなる「くしろ応援ファンド」の組成について検討を進めてきました。

本フォーラムでは、市民から志ある資金を提供いただくことで共感した事業を応援してもらい、こうしたファンドの仕組みについて理解を深めるとともに、それが地域創生に果たす役割などについて考えます。

2015年2月26日(木)

13:30~16:30

釧路市生涯学習センター
(まなぼとと幣舞)

2階多目的ホール

市民ファンドの意義と仕組みを、
具体的な事例をまじえながら
分かりやすく説明します！

プログラム

講演 1

「地域を創る市民ファイナンス」

佐野 修久 釧路公立大学地域経済研究センター長・教授

北海道大学法学部卒業後、北海道東北開発公庫（現株式会社日本政策投資銀行）に入庫。2009年に香川大学大学院教授、2012年4月より現職。専門分野は地域経済、地域経営、地域金融。

講演 2

「ふるさと投資で志の高い事業を応援する」

小松 真実氏 ミュージックセキュリティーズ株式会社代表取締役

早稲田大学大学院修了。2000年12月ミュージックセキュリティーズ合資会社設立、2001年11月ミュージックセキュリティーズ有限会社設立、2002年5月株式会社化し代表取締役就任。2013年世界経済フォーラムによるYoung Global Leaders。2014年一般社団法人第二種金融商品取引業協会理事就任。

講演 3

「投資による関係性の再構築—ファンドで育てる地域の林業—」

竹本 吉輝氏 株式会社トビムシ代表取締役

横浜国立大学国際経済法研究科修了。外資系会計事務所、環境コンサルティング会社の設立経営などを経て、2009年、株式会社トビムシ設立。10年、ワリバシカンパニー株式会社の設立に参画。13年、株式会社東京・森と市庭を設立、代表取締役就任。国内環境政策立案に多数関与。同時に、環境ビジネスの実際的・多面的展開にも実績多数。

主催 釧路市、釧路信用金庫、釧路公立大学地域経済研究センター

申込方法

参加を希望される方は、2月23日(月)までに、別紙の参加申込書をFAXで送信いただくか、Eメールでお申込みください。

あて先 釧路公立大学 地域経済研究センター FAX 0154-37-5376 E-mail : r-center@kushiro-pu.ac.jp

TEL 0154-37-5325 (直通) URL <http://www.kushiro-pu.ac.jp/center/>